

## はじめに

21世紀は、「環境の世紀」といわれています。地球温暖化や廃棄物問題ははじめとして、様々な形で環境問題が深刻化し、このままでは人類の生存そのものが脅かされる可能性さえ指摘されています。

また、東日本大震災による原子力発電所事故を受け、国を挙げての節電を中心とした省エネ活動の取り組み強化や再生可能エネルギーの導入促進が喫緊の課題となっています。

こうした状況において、市民・事業者・行政など全ての主体が一体となり、地球規模で環境を守るという意識を持ちながら、家庭や事業所など、身近なところからたとえ小さくてもできることを積み重ねていくことが大切です。

金沢市には、約3万の事業所があります。今や、規模や種類を問わず、あらゆる事業者が自主的・積極的に環境にやさしい活動に取り組んでいくことが求められています。

ただ、「環境保全活動が必要と言われても何から取り組んでいいかわからない」、「取り組みたくても人手が足りない」などの声も聞こえてきます。

「金沢エコ推進事業者ネットワーク」は、市内の事業者が地球温暖化防止や廃棄物削減、グリーン購入推進に積極的に取り組み、「環境都市・金沢」の形成に寄与することを目的に平成12年7月に発足しました。これまで、参加事業者のうち94社が「地球温暖化防止実行計画」を策定し、環境保全活動を一層推進するためお互いの取り組みについての情報交換を行っています。

このガイドブックは、ネットワーク会員が日頃、省エネや廃棄物削減を進める際に工夫している具体的な事例を多数盛り込み、事業活動の中で取り組んでいく際のヒントを分かりやすく紹介しています。

多くの事業者の皆さんが、このガイドブックを活用し、省エネや廃棄物削減の環が広がっていくことを願っています。

最後に、当ガイドブック作成にあたり、ご尽力賜りました検討委員の皆様および事例掲載にご協力賜りました関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成24年3月

金沢エコ推進事業者ネットワーク

